

令和2年度

施設評価調書

施設の名称……吉田松陰寓寄処

所管担当課……教育委員会生涯学習課

令和2年7月

令和2年度	施設名(愛称名)	下田市吉田松陰寓寄処	番号	23
-------	----------	------------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	吉田松陰寓寄処に関する有形文化財を保存管理し、一般に公開するとともに学術研究の資に供する。					
運営事業名	30年実績値	R元年目標値	R元年実績値	対前年比	目標達成率	評価
施設入場者数	3,018人	3,600人	2,641人	87.5%	73.4%	C
設置目的に対する総合評価						C
目的達成度の評価基準	目標値：12人(大人10人,小中学生2人) / 1日×25日/1月×12月=3,600人 評価基準：A=100%以上、B=80~99%、C=60~79%、D=40~59%、E=40%以下					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	令和元年度については、通常公開(水曜日休、年末年始特別公開)にて対応。 昨年度より入場者数が減少。
上記の原因	新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日から3月31日まで臨時休館となり入場者数が減少。(平成27年はNHK大河ドラマ「花燃ゆ」の反響により、入場者数が増加したと考えられる。)

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	静岡県指定文化財(史跡)であるため、静岡県文化財保護条例等により現状変更が制限されている。 地域の文化財を活用した総合的な取組などを行うことも必要と考えられる。		
	運営事業名	R2年度目標値	備考
R2年度運営事業と目標値	公開事業	入場者数 3,600人	目標値=12人(大人10人,小中学生2人) / 1日×25日/1月×12ヶ月=3,600人

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価 *上覧=目標値、下欄=実績値

運営事業名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
総合評価	A	C	B	B
施設入場者数	4,500人	4,500人	3,600人	3,600人
	5,462人	3,404人	3,061人	3,018人

令和2年度

施設名（愛称名）	下田市吉田松陰寓寄処
----------	------------

番号	23
----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		30年実績値	R元年目標値	R元年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等	3,018人	3,600人	2,641人	87.5%	73.4%
	B 年間経費	2,070,118円	3,359,315円	10,309,092円	498.0%	32.6%
	B/A	686	933	3,903	569.0%	23.9%
②光熱水費		41,443	54,000	44,314	106.9%	121.9%
③消耗品費		8,097	15,000	18,101	223.6%	82.9%
効率性指標の考え方等		A. 施設総利用者数＝入場者の実数を集計 B. 年間経費＝施設管理にかかる支出額＋職員人件費（目標値は予算額） 備考：令和元年度 吉田松陰寓寄処 土地購入に係る事業と看板設置工事を実施。 委託費（測量等）2,083,147円 土地購入費 5,100千円 工事費 1,112,100円 事業費合計 8,295,247円（県補助1/2：4,071千円）				

2 現状分析(Check)

効率性の現状	光熱水費、消耗品費とも増加しているため今後必要最小限で抑えるようにしたい。
--------	---------------------------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	一層の節電、節水を励行したい。		
R2年度効率性の目標値	① 利用単位当たり経費 B/A	862	年間経費（R2年度予算）／施設利用者目標値（3,600人）÷862円/人
	② 熱水費	48,000	年間経費（R2年度予算）
	③ 消耗品費	15,000	年間経費（R2年度予算）

※参考 過去の効率性指標

効率性指標		27年度	28年度	29年度	30年度
① 利用単位 当たりの経費	目標値	4,500	4,500	3,600	3,600
	A実績値	5,462	3,404	3,061	3,018
	B実績値 (7頁支出合計＋職員人件費)	2,144,661	2,063,715	1,930,452	2,070,118
	B/A	392	606	631	686
	対前年比（A）	13.5%	155%	89.9%	98.6%
	目標達成率	121%	76%	85%	83.8%
② 光熱水費	目標値	56,000	31,000	28,000	42,000
	実績値	38,969	34,814	34,216	41,443
	対前年比	85.2%	89.3%	98.3%	121.1%
	目標達成率	144%	89%	81.8%	101.3%
③ 消耗品費	目標値	16,000	4,500	16,500	16,000
	実績値	4,513	16,500	16,000	8,097
	対前年比	15.8%	365.6%	97%	50.6%
	目標達成率	355%	27.3%	103.1%	197.6%

令和2年度

施設名（愛称名）	下田市吉田松陰寓寄処
----------	------------

番号	23
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	29 年度	30 年度	R 元年度
	①使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの原価	円	3.87	4.16	22.8
	②稼働割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	696.84	772.99	238.89
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	①×②	円	27.00	32.17	54.46
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均	—				
	⑤適正化計画	—				

【算出式（小数点3位以下繰上）】

①使用料原価（1 m² 1 時間当たりの原価）＝（人件費＋物件費）÷総面積÷年間使用可能時間

②稼働割原価率（年間経費を年間収入で賄えない比率）＝年間経費÷年間収入

③ 1 m² 1 時間適正使用料＝1 m² 1 時間当たりの原価×年間経費を年間収入で賄えない比率

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		平成 29 年度	平成 30 年度	R 元年度	R 2 年度(予算)
	人口 (4 月 1 日 : 人)		22,477	21,973	21,492	21,080
	人口 1 人あ たり (円/人)	運営経費 (収入除く)	85	93	472	139
		下田市負担年間総経費	74	101	279	135

*人口 1 人あたりの運営経費＝運営経費（支出合計、職員人件費除く）／人口

*人口 1 人あたりの年間総経費＝下田市負担年間総経費（支出＋職員人件費－収入）／人口

令和2年度

施設名（愛称名） 下田市吉田松陰寓寄処

番号 23

利用者満足度調査

実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査の方法	H 年度調査数	件
○貸館利用者向け				
1 調査結果				
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数
	1 2 3			
	1 2 3			
	1 2 3			
※今年度寄せられたクレーム等 大きな苦情は寄せられなかった。 大型バスの駐車場に関する問い合わせが多い。				
2 調査結果から読み取れること				
3 次年度以降への改善点				

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
	吉田松陰寓寄処（家屋）下田市取得	—		昭和55年寄附
	屋根補修工事	230,000		昭和58年実施
	火災報知機設置並びに諸修繕工事	600,000		昭和60年設置
	便所新築工事	1,263,000		昭和63年新築
	屋根葺替・部分修理（土間・建具等）	17,442,020		平成3年実施
	屋根修繕（鶯巣部分）	—		平成8年実施
	屋根修繕・竹垣修繕	2,067,850		平成16年実施
	冠木門修繕	262,500		平成20年実施
	茅屋根葺き替え、竹垣復旧、便所整備	23,273,700		平成26年3月~7月実施
H26	便所外壁修繕	検討中		
R元	スポットエアコン	73,000		令和元年購入
R元	茅屋根一部修繕	1,133,000	未定	
※今後想定される維持管理事項 ・耐震化についての検討 ・シロアリ防虫対策 (H22 静岡県文化財建造物耐震診断指針策定委員会による予備基礎診断実施済)				

管理運営上のその他評価項目

<p>当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性</p>	<p>幕末開港の歴史をもつ下田市を代表する史跡として、児童生徒の学習活動や入場者の歴史理解に寄与しており、必要である。 静岡県指定文化財（史跡）であるため除却・廃止はできない。 文化財の保存と学術研究に供することが目的である。</p>
<p>民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性</p>	<p>「公の施設の管理運営等に関するガイドライン」に基づき検討したが、指定管理者制度の活用のメリットが見込めないと考えられるため、当面、直営で施設の管理を行いたい。</p>
<p>施設の管理運営と経費の妥当性</p>	<p>通常の維持管理費は必要最小限度で抑えられているが、修繕に際しては文化財保護に即した特殊な技術が要求されるため、費用は高額となる。</p>
<p>施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性</p>	<p>史跡としての規模と内容を考慮すれば妥当な金額である。 例) 重文 岩科学校：大人 300 円 中学生以下無料 重文 江川邸：大人 500 円小・中学生 300 円</p>
<p>その他の管理運営上の課題</p>	
<p>【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等</p>	<p>同規模で同種の施設は無い。</p>

令和2年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
芸術文化振興事業（6500 事業）	吉田松陰寓寄処管理を含む	
	管理人（3名雇用）による公開・管理	

令和2年度

施設名（愛称名） 下田市吉田松陰寓寄処

番号 23

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市吉田松陰寓寄処		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係				
3 所在地	下田市蓮台寺 300 番地		4 設置年月	昭和 55 年 4 月 1 日				
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ人が輝くまちづくり		1 自ら学ぶ人づくり					
	基本目標		歴史的・文化的資源を保存、継承し、文化芸術活動を推進します					
	基本目標を実現するための施策		項目	内容				
6 設置目的	吉田松陰寓寄処に関する有形文化財を保存管理し、一般に公開するとともに学術研究の資に供する							
7 設置根拠	下田市吉田松陰寓寄処設置管理条例							
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 184.495 m ² 建物延面積 108.26 m ² 1F 95.04 m ² 2F 13.22 m ² 建築年：江戸時代（後期） 構造：木造平屋建、一部中二階、茅葺、東入母屋造、西寄棟造 指定内容：静岡県指定文化財 種別：史跡 指定年月日：昭和 16 年 10 月 27 日						
	実施事業の概要	幕末期に下田に来訪した吉田松陰ゆかりの史跡の保存管理と学術研究に資するため一般公開を実施。						
	料金体系	料金区分	(入場料) 第5条 寓寄処の参観のため入場する者の入場料は次のとおりとする。 (1) 小・中学生 50 円 (2) 一般（高校生以上） 100 円 (3) 団体割引 30 人以上 1 割引 2 入場料は原則として入場の際徴収する。					
		主な料金	種別	単位	昼	夜	昼夜	備考
			小・中学生	1 人	50 円	—	—	
			一般	1 人	100 円	—	—	
	団体		30 人以上	1 割引	—	—		
	減免内容	(入場料の免除) 第6条 前条の規定にかかわらず教育委員会が公益上特に必要と認める場合は入場料の全部又は一部を免除することができる。						
利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無							
施設運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営							
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者						
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →	委託内容						
直接従事職員	下田市職員数 1 名 会計年度任用職員 3 名 (管理人・施設管理は常時 1 名)							
9 市内の類似施設	下田市所有	なし						
	民間所有	なし						

令和2年度

施設名(愛称名) 下田市吉田松陰寓寄処

番号 23

10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		R元年度末残高			(備考) 減価償却対象外
	土地取得費	5,100,000円	土地残高	0		
	建物取得費	寄附	建物減価償却後残高			
	財源内訳					
	国・県支出金	2,550,000円				
	市債		市債残高			
	一般財源	2,550,000円				
	寄附金等					
物品(*万円以上)		物品減価償却後残高			0	
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		H29年度決算	H30年度決算	R元年度決算	R2年度予算
	収入	入場料収入	227,030	267,805	244,400	252,000
		県費補助金	0	0	4,071,000	0
	収入合計		227,030	267,805	4,315,400	252,000
	支出	賃金(管理人)	1,422,004	1,391,394	1,358,005	0
		需用費	50,216	143,500	175,165	131,750
		消耗品費	16,500	8,097	18,101	15,000
		光熱水費	34,216	41,443	44,314	48,000
		印刷製本費	0	93,960	112,750	68,750
		修繕料	0	0	0	0
		役務費	7,225	11,637	11,776	13,000
		委託料	39,711	39,711	2,083,147	2,686,000
		使用料及び賃借料	247,285	312,545	234,677	106,000
		工事請負費	0	0	1,112,100	0
		公有財産費	0	0	5,100,000	0
		備品購入費	0	0	73,000	0
	支出合計		1,766,441	1,898,787	10,147,870	2,936,750
	減価償却費		0	0	0	0
	市債利子		0	0	0	0
	職員人件費		164,011	171,331	161,222	165,505
下田市負担年間総経費		1,653,422	1,802,313	5,993,692	2,850,255	
備考	○人件費は、実額を算出記載(当年度の人件費総額を按分し、事務量を勘案の上1/40人工で算出した。)					
	○総経費=支出合計+職員人件費-収入合計 ○R元年度 吉田松陰寓寄処の土地購入事業及び看板設置事業 総事業費 8,254,800円 事業費内訳 1. 委託費(測量等) 2,042,700円 県費補助1/2 2. 土地購入費 5,100千円 県費補助1/2 3. 看板設置工事 1,112,100円 県費補助1/2					
12 施設利用状況等の推移	利用者数	利用年度	H29年度決算	H30年度決算	R元年度決算	R2年度予算
		市内	—人	—人	—人	—人
			—人	—人	—人	—人
		市外	—人	—人	—人	—人
	合計	3,061人	3,018人	3,018人	—人	
	参考:利用単位当たり市負担額	540円/人	597円/人	597円/人	—円/人	
休館日	水曜日及び12月29日から1月3日まで(H13より年始臨時公開実施)					
使用時間	午前9時から午後5時まで					

(参考資料) 特になし